

計画の名称	公園機能の再編・集約による持続可能な魅力ある都市公園の構築												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和10年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	芽室町												
計画の目標	芽室町における都市公園は量的には充足しているものの、少子高齢化に伴う人口減少により社会情勢は大きく変わり、公園についても地域住民のニーズが多様化してきており、さらに厳しい財政状況のなかで現在の都市公園数の維持管理コストを捻出することは困難な状況である。このことから「芽室町緑の基本計画」に基づき、都市公園のあり方をこれまでの「量的確保」から「質の向上」に重点を置き、「画一的」な整備から地域の特性や住民のニーズに応じた公園の再編・集約や機能分担により町民が将来にわたり利用できる魅力ある都市公園の構築を目指す。目標達成のためには、都市公園が持つ立地特性や近接する施設の状況、住民のニーズ等を考慮し、既存公園の特色・役割を活かした機能分担や公園の再編・集約による効率のかつ効果的な機能の充実を進めることにより、公園が多くあっても利用されていない状況から脱却し、町民に積極的に利用してもらい満足度を上げる。さらには、将来にわたり長く利用される方向への転換を図り、公園利用者の拡大を目指す。また、芽室公園については、公園敷地内に総合体育館、温水プール、野球場等の各種スポーツ機能が備わる施設が設置されており、国道沿い、大きな芝生公園などの立地条件を活かし、憩いの場、人が集まる場、まちなかへの誘導など魅力を活かした活用を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	151	A	151	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R10末
1	町民アンケート調査で「公園利用満足度の増加」と回答した町民の割合を84% 90%に増加させる。 町民アンケート調査で「公園利用満足度の増加」と回答した町民の割合を84% 90%に増加させる。 町民アンケート調査により公園の利用割合を算出する。	84%	%	90%
2	既存の維持管理費の削減率を0% 20%に増加させる。 既存の維持管理費の削減率を0% 20%に増加させる。 維持管理費の削減率を算出する。	0%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	北海道	芽室町	直接	芽室町	-	-	芽室町都市公園ストック再編事業	芽室公園外50公園の機能再編・集約における施設整備	芽室町						151		策定済	
												小計						151		
												合計						151		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					